

かもすい通信

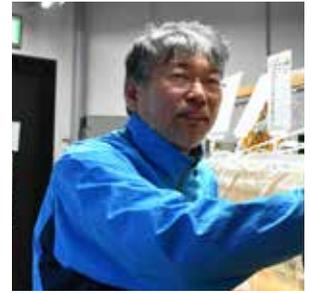
2024 夏号

Contents

- 機関誌 発行にあたって
- 加茂水族館ってどんな水族館？
- News Topics
 - クラゲ採集に行ってきました
 - 日本初展示のクラゲを紹介
 - アザラシにエサやり体験
- できごと
- インフォメーション

● 機関誌 発行にあたって

私がアシカのお兄さんとして採用されてから早いもので40年以上の歳月が流れ過ぎました。当時はこのような機関誌を作りたいと思っていたのですが、飼育員が4名と少数精鋭の職場の負担になると考え発行することができませんでした。今では、17名の飼育員がせわしなく働いております。その中で学習支援活動や研究活動など様々な取り組みも増えてきました。もちろんSNSでの発信も行っておりますが、リニューアル10周年を記念してかもし通信を発行し、広く加茂水族館の取り組みを知っていただくことにしました。最初はあまり負担にならないような発信になります。長く続けられるように温かい目で見守ってください。(奥泉)



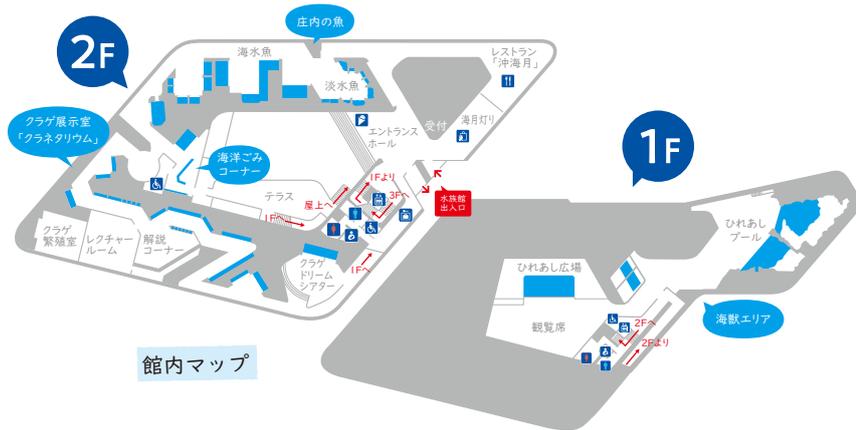
加茂水族館 館長
奥泉和也

● 加茂水族館ってどんな施設？

加茂水族館の前身となる「山形県水族館」が1930年にオープン、戦時中は軍に徴用されたり戦後も水産高校の校舎に使用したりと閉館の時期もありましたが、1956年に「加茂水族館」として再び開館しています。1964年には移転・新築し、その後経営の危機に陥るも、クラゲ展示をはじめたおかげで奇跡のV字回復を果たし、2014年に現在の敷地にクラゲに特化した水族館としてリニューアルしました。館内にクラゲ研究所をもち、クラゲの展示種数は世界一です。アシカ、アザラシの繁殖にも取り組んでおり、庄内浜で見られる魚類など合わせて約280種類以上の生きものを展示しています。最近では教育プログラムにも力を入れており、クラゲ学習会や環境問題について考える海ごみ学習会を行っています。そんな加茂水族館がどのような施設なのか写真で紹介していきます。(玉田)



外観



館内マップ

庄内の淡水魚



庄内の海水魚



クラゲドリームシアター



ひれあしプール



売店



レストラン



軽食売店



海洋ごみコーナー



解説コーナー



クラゲチューブ



ひれあし広場



Let's go to the jellyfish research!!

クラゲ採集に行ってきました

加茂水族館ではクラゲの展示をより充実させるために定期的な調査を行っています。

～クラゲ調査で訪れた地点～

2024年4月 宮城県・山口県 5月 熊本県 6月 北海道



こちらに
行ってきました♪

山口県周防大島

山口県周防大島のなぎさ水族館の飼育員の方にご協力をいただき、クラゲ調査に行ってきました。初日は風が強く海況が荒れましたが、2日目は快晴となりました。ウリクラゲやカブトクラゲ、シトウズクラゲなどたくさんのクラゲを採集して加茂水族館に持ち帰ることができ、無事に展示することができました。関係の皆様には厚く御礼申し上げます。(池田)

日時：2024年4月8日～4月10日

採集方法：柄杓・プランクトンネット 水温：15～16℃

データ



◀ 岸壁近くに集まって漂うウリクラゲ

▲ 採集地点

日本初展示のクラゲを紹介

日本初展示のメキシカンマッシュルーム（仮称）【学名 *Rhopilema verrilli*】は海外では、Mushroom Cap Jellyfish や、Mushroom Looking Jellyfish などと呼ばれています。和名がないため、仮称としてメキシカンマッシュルームの名前で展示しています。2022年に海外の研究者との交流でポリプを入手し、ここからクラゲの育成に取組み、2024年1月21日に展示を開始しました。しかし、飼育が難しく安定した展示ができませんでした。適切な飼育条件がなかなか見つからず本当に苦労しました。4月から常設展示を始めましたが、現在も試行錯誤の日々です。野生では傘径が最大50cmにもなるそうなので、いつの日か大きく育ったクラゲを展示したいと思っています。(佐藤)



▲ メキシカンマッシュルーム（仮称）

アザラシにエサやり体験

2023年12月29日より、当館で飼育しているゴマフアザラシたちがどのようにエサを食べているのかをお客様に体験していただくために「アザラシにエサやり体験」を開始しました。エサを食べている姿だけではなく、体の動きや特徴など、普段観察できない姿も観察することができるプログラムとなっています。普段は飼育員の手からエサを与えていますが、お客様にエサを投げさせていただくことによって、どこにエサが飛んで来るかわからないため、動物達にはとても良い刺激となりイキイキとしています。これまでご参加いただいた参加費はすべて生き物のエサ代となっています。皆様のご参加お待ちしております！（伊藤）



▲ エサやり体験の様子



▲ エサを待つゆき（左）とはな（右）

—●—●—【申し込みについて】—●—●—

有料プログラム（1皿500円）で「ひれあしの時間」終了後に開催します。ご来館の際に受付にてお申し込みください。なくなり次第終了となります。 ※天候や動物の状況により中止する場合がございます。

- 4月6日 ● 北前船味わう「ニシン蕎麦」の限定販売(～5月31日)
- 4月7日 ● わくわくクラゲサイエンス4組9名参加
- 4月8日 ● 山口県クラゲ採集(～4月10日) なぎさ水族館との合同調査
- 4月15日 ● 日本動物園水族館協会 第1回ブロック園館長会議に出席(～4月17日)
- 4月16日 ● 第3回日本ふぐ調理師技術大会に審査員として参加(～4月18日)
- 4月19日 ● オンラインでもかすいに行こう! 加茂水族館×フェリシモ スペシャル配信
- 4月21日 ● わくわくクラゲサイエンス特別編「春季クラゲ採集・分類体験会」7組19名参加
- 4月22日 ● 南陽ロータリークラブにて館長講演
- 4月25日 ● 宮城県クラゲ採集(～4月24日) 宮城県立教育大学との合同調査
- 4月29日 ● 魚津水族館から生物搬入(～4月26日)
- 波の華にてクラゲゼリーの販売



音楽の夕べ



ニシン蕎麦

クラゲゼリー

- 5月10日 ● 第54回 音楽の夕べ「高橋徹 Tokyo Groovin' High」出演
- 技能五輪予選会に参加
- 5月12日 ● わくわくクラゲサイエンス6組14名参加
- 熊本県クラゲ採集(～5月15日) いおワールドかごしま水族館との合同調査
- 5月17日 ● 海ごみ学習会 鶴岡市立第一中学校 67名参加
- クラゲ学習会・海ごみ学習会 新潟県村上市立山北中学校 22名
- 5月19日 ● 第55回 音楽の夕べ「木村秀子 biology トリオ」出演
- 5月25日 ● クラゲ学習会 三川少年少女発明クラブ 20名参加
- 5月26日 ● 海ごみワークショップ in かすい ～レジアート制作編～5組19名参加
- 5月27日 ● 須磨シーワールド内覧会に出席(～5月28日)
- 5月28日 ● 日本動物園水族館協会 通常総会に出席(～5月30日)
- 5月31日 ● ボランティアガイド「岩ゆり」入会説明会(～6月2日、4日)



海ごみ学習会



北海道クラゲ調査



クラゲ学習会

- 6月1日 ● リニューアル10周年記念イベントv「10周年記念オリジナルステッカープレゼント」(～6月11日)
- 6月7日 ● 加茂水産高等学校 水族館学概論授業 館長講演
- 6月11日 ● クラゲ学習会 鶴岡市立斎小学校 18名参加
- 6月16日 ● わくわくクラゲサイエンス特別編「カギノテクラゲ採集とクラゲ学習会」5組13名参加
- 第56回 音楽の夕べ「itayon' erij」出演
- 6月17日 ● 鴨川シーワールドより1名 飼育研修の受入(～6月21日)
- 6月22日 ● 旅する水族館2024 銀座ロフトでグッズ販売(～7月11日)
- 海ごみ学習会 大山児童館 15名参加
- 6月23日 ● FIGHT10 調印式・PR イベント
- 北海道クラゲ採集(～6月25日) 市立室蘭水族館との合同調査
- 6月26日 ● 旅する水族館2024 銀座ロフトとのインスタライブ実施
- クラゲ学習会 海ごみ学習会 宮城学院中学校 38名参加
- 6月27日 ● 台湾クラゲ採集(～7月1日) パリ水族館(フランス)・東海大学・国立海洋生物博物館(台湾)との合同調査
- 国立海洋生物博物館とMOU契約を締結
- 6月28日 ● 避難訓練
- 海ごみ学習会 鶴岡市立大泉小学校 27名参加



10周年記念オリジナルステッカープレゼント



FIGHT10 調印式・PR イベント



国立海洋生物博物館とMOU契約を締結

Information

加茂の水質 2024年4月～6月



磯情報



この時期はキジハタが釣れます。水族館で魚を観察して釣りに出かけよう!



夏の時期はアンドンクラゲが出現します。海のレジャーの際は注意してください。

YouTubeメンバーシップ(かすいマスター)をはじめました!

かすいでは8月からYouTubeメンバーシップを始めました。展示しているクラゲたちをYouTubeで一晩中生配信するオールナイトカモスイの映像のアーカイブ(HD)と4K映像が見ることが出来ます。その他のコンテンツもゆっくりと準備していくので、ぜひこの機会にメンバーになってください。 ※YouTubeのオールナイトカモスイはメンバーシップにならなくてもご覧になれます



かすい通信 Vol.1 No.1 2024年8月発行(通号1号)

- 発行 鶴岡市立加茂水族館 〒997-1206 山形県鶴岡市今泉字大久保 657-1 / TEL 0235-33-3036 <https://kamo-kurage.jp>
- 編集 玉田亮太
- 動物取扱業に関する表示
代表者氏名: 鶴岡市 市長 皆川治 / 事業所の名称: 鶴岡市立加茂水族館
事業所の住所: 〒997-1206 山形県鶴岡市今泉字大久保 657-1 / 登録に係る第一種動物取扱業の種別: 展示
動物取扱責任者: 吉見則夫 / 登録番号: 庄保 26 展第 1 号 / 登録の年月日: 平成 26 年 5 月 26 日 / 有効期間の末日: 令和 11 年 5 月 25 日



最新情報はSNSをチェック!

